





白川を愛し、たくましく心のあったかい子を育む美濃白川

鍛えの場・芽生えを培う場・やすらぎの場・広がりの場

熱りエールをありかとう!! 突頭あめれる俗言祭

さわやかな秋晴れのもと、町内各地の保育園と小・中学校において、運動会並びに体育祭が開催されました。グラウンドを全力で走りぬける姿、指先までそろった見事な演技を披露する姿、自分たちでアイデアを出して考えた創意工夫のある競技に笑顔で取り組む姿など、素晴らしい姿がたくさん見られました。そんな仲間の頑張りに対して、団席からは熱いエールが送られます。「がんばれ!」、「フレー、フレー」思いのこもった一言が大きな力となり、競技や演技に臨む姿が一段と輝きを増したように見えました。

町内各保育園







緊だ果まな張本にはのきみにはし、緒だ、そしとる当でもなる当です。







町内各小学校





@ "g 6 4 1 2 5 @ "g 6 4 1 2 5 @ "g 6 4 1





黒川中学校





町内中学3年生を対象に、『命のふれあい講座』が2つの中学校で行われました。この講座は、これから大人へと向かう子どもたちが、妊婦体験や産道体験をしたり、出産体験を聞いたりと、体験を通して自分の命の尊さを感じ、これから何年後か先に親になる責任の重さを自覚することを目的として実施しています。











産道体験

妊婦体験

助産師さんの講話

出産・子育ての話

子どもとふれあい

【講座を受けた生徒の感想より】

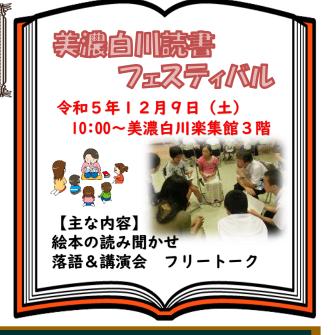
今日は妊婦さんの体験をして、少しの間だったのに 重さや荷物をもつことがきつかったし、寝返りが普通 にできなくて大変だった。これを長い期間やっていた お母さんたちのすごさを実感した。妊娠も出産も命が けで、たくさんの人の支えがあって生まれてきたこと は、奇跡ともいえるので、これまで自分を支えてくれ た人に感謝するとともに、今まで以上に命を大切にし て生きていきたいと思った。また、将来子どもをもつ ことになったときには、笑顔と優しさを大切にし、誰 からも信頼される大人になりたい。 自分がどのようにして生まれてきたのか、母はどんなに大変だったのかを体験することができて本当によかったと思う。私たちは生まれたばかりはあんなに小さかったのに、今こんなにも大きく成長することができたのは、親や家族、そして地域の方のおかげであり感謝の気持ちでいっぱいになった。私が大人になって、子どもをもったときには、「生まれてきてくれてありがとう」と感謝の言葉を伝えたいと思った。また、母と同じように、よいことは褒め、悪いことは何がいけなかったのを教えることができる大人になりたい。

子どもたちは様々な体験を通して、妊娠や出産の大変さを乗り越え、自分はこの世界に生まれてきたことを知り、命の尊さについて改めて強く実感することができました。

大人もこどもも一緒に読書

読書が聞きな人も ! 苦手な人も ! みんな集まれ !

令和元年度まで9年間続いていた「美濃白川読書サミット」ですが、コロナウイルス感染拡大防止のたっての度、「美濃白川読書のたっていました。この度、「美濃白川読書の方にが一緒に語り合うことができる貴重なより合うことができる貴重なよるが戻っています。また、集まった方々と読書の魅力に必の方に参加していただきたいと思っています。



鶯のさえずり(「ひとなる」編集日記)

秋と言えば「読書の秋」。我が家では秋の夜長を利用して、家族で読書を楽しんでいます。特に末っ子は、保育園で借りてきた本をまずは読んでもらい、そのあとで自分で読むことで、少しずつ文字を覚えることができています。知らないうちに語彙力が増していく様子を見ていると、読書の力を改めて実感します。私の考える読書のだいご味は自分が絶対に経験できないことを、まるで実体験したかのように経験することができることです。ある本を読みながら、人は極限状態に陥ったらどんな行動をするのか。創造力をフル回転して導きだした私の回答は果たして正解なのか、不正解なのか。そんなことを考えながら本を読むので、1冊読み終えるころにはぐったりしてしまうのは、私だけでしょうか。 我が家の書庫をどう拡張しようかと悩んでいるK鶯